

熊本・大分方面の地震について

日本発達障害ネットワーク 理事長 市川宏伸

熊本、大分を中心とした、今回の地震により亡くなられた方に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。現在もなお地震が起き、地滑りなども予測され、被災の恐怖は続いています。このような状況の中で、被災地での支援にご尽力くださっている方々に心より感謝申し上げます。

日本発達障害ネットワークは、これまでも、団体、厚生労働省などと情報共有し、会員団体とともに連携して支援などに乗り出してきました。これまでの震災においては、発達障害児者やその家族は、「適切な情報を受けられないために支援物質を受け取れなかった」、「他人への迷惑を慮るあまり、避難所に入れなかった」などの報告がありました。今回は現時点で、情報が不十分であり、十分な集約を踏っているところです。

被災地の皆様のお気持ちに寄り添いながら、支援要請があった際には、加盟団体の多くの方々のご協力のもと、段階に応じた支援策を講じて行きたいと考えております。